

vol.16

チェロ

邢 広京

Xíng Guǎngjīng

お客様も演奏家もお互いに感動し合えるよう一生懸命演奏する

Q. チェロを始めたきっかけは？

小学校4年生から中国北京中央音楽学院附中に入学しました。ピアノからチェロに移ったのは、チェロが格好良いなと思って。その頃は自分の中に変なイメージがあって、ピアノは女の子が弾くほうが格好良いと思っていたんです。

Q. チェロの魅力を教えてください。

低音から高音まで音域が広くて、音色が豊かで、人間の声に近いのがすごく魅力です。

Q. 好きなチェリストは？

ジャクリーヌ・デュ・プレ（英）と、ムスティスラフ・ロストロポーヴィチ（露）。デュ・プレはCDを聴いているといつもとて感動する。ロストロポーヴィチはチェロの音楽の広さとかが深さとかが素晴らしくて、二人とも大好きなチェリストです。

Q. 好きな作曲家は？

いろいろいますが…バッハとかベートーヴェン、それからロシアのいろんな作曲家、チャイコフスキーやラフマニノフも好きです。

Q. 山響に入団したきっかけは？

大学を卒業し、中国歌劇舞劇院交響楽団の首席チェロ奏者を務めて9年。当時、山響にいた中国人団員が村川さん（山響創立名誉指揮者）に推薦してくれました。そして、3カ月後のオーディションを受けて正式に楽団員になった。当時は、言葉が分からないから来日するのが不安だったけど、外国のプロ・オーケストラからの話はチャンスだから挑戦したいと思いました。

Q. 山形でお気に入りのものや場所などはありますか？

いっぱいありますねー。好きなところだと、山寺とか蔵王のお釜とか素晴らしくて、友達が来たら山寺は必ず案内します。食べ物、お寿司もお蕎麦も日本のものなんでも好き。

Q. 休みの日は何をして過ごしていますか？

温泉に行ったり、料理をしたり。料理が好きでなんでも作りますが、レシピを見るのではなくて、想像しながら作るんです。チャレンジ！中華はもちろん、和食やイタリアンも。（スタッフにシンさんの餃子が美味しいと言われて）そうか（笑）餃子は、中国では休みの日に家族みんなでわいわい言いながら作って楽しむのが向こうの習慣。具の種類もたくさんありますよ。日本に来て「餃子定食」にびっくりしました。中国では餃子はご飯とはなかなか組み合わせないですよ。

Q. 最後に、お客様へのメッセージをお願いします。

山形のお客様はみんな親切で、山響を応援してくれるありがたい存在。温かい気持ちになります。演奏家にとってお客さんがいっぱい来て応援してくれるのは感動する。だから、私たちも一生懸命演奏して、お互いに感動できると良いなと思います。